

授業科目 運動負荷学

【担当教員名】 椿 淳裕	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】

運動に伴う呼吸・循環反応や代謝経路について理解し、理学療法治療で行う運動の強度設定やその根拠を理解する。また、安静時や運動時の心電図を理解し、リスク管理の基礎として役立てる。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. 運動と健康との関連や運動の功罪について説明できる。
2. 運動に必要なエネルギーおよびその代謝経路について列挙できる。
3. 根拠をもとに運動を処方できる。
4. 運動の禁忌について、説明できる。
5. 心電図の基礎波形について、説明できる。
6. 心電図の読み方について説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	運動と健康、運動の功罪、運動と体力	1	講義
2	運動の種類とエネルギー供給	2	講義
3	運動と体力	1, 3	講義
4	運動処方	3	講義
5	運動の禁忌	4	講義
6	心電図の基礎波形	5	講義
7	心電図の読み方	6	講義
8	まとめ	1-6	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	理学療法士のための運動処方マニュアル 第2版	奈良勲(編)、大成浄志(編)、 川口浩太郎(編)	文光堂	4,200円
参考書	運動処方の指針 原著第7版	日本体力医学会体力科学編 集委員会(監訳)	南江堂	2006・3,500円＋税
その他の資料	必要に応じ、資料を配布			

【評価方法】

定期試験、出席、授業態度等、総合的に評価する。

【履修上の留意点】